



©2015 Google, ZENRIN

コース説明

外海行政センター前バス停から支線を歩き始める。河川公園を抜け、三叉路から標高差約200mの琴平神社へ行く。琴平神社から車道をしばらく歩き県民の森キャンプ場を通る。県民の森から再び下り、岩瀬戸溪谷へ出る。長崎県内でも珍しい溪谷で、河通川（ごうつうがわ）を下って行く。県民の森入口を過ぎ、目一ツ坊岩分岐に到着。まだ物足りないという方は、目一ツ坊岩ルートへ。短く下るには、そのまま本線を歩いていき、地区集会所前分岐で支線に入ると雪ノ浦バス停に到着する。

起点：外海行政センター前バス停

板の浦-桜の里-長崎新地線「外海行政センター」長崎駅行き。

終点：雪ノ浦バス停

板の浦-桜の里-長崎新地線「雪ノ浦バス停」より外海行政センター経由、長崎駅行き。

おすすめポイント

● せせらぎも涼しい岩瀬戸溪谷

県民の森から溪谷沿いに下る歩道は、川のせせらぎや野鳥の声に癒される。

● 古代の調理器石鍋

雪ノ浦川沿いには、保温力に優れ、加工しやすい滑石を利用した石鍋（ホゲットウ）製作跡の遺跡があり、国指定文化財となっている。